

会 議 録

会議の名称		令和6年度 第1回 庄和市民センター正風館 地域づくり推進会議	
開催日時		令和6年8月18日（日曜日）	開 会 午後2時00分 閉 会 午後3時30分
開催場所		庄和市民センター正風館2階 視聴覚室	
議長(会長等)氏名		会長 松 原 睦	
出席者	委員氏名	(出席人数： 9 人) 松原睦、森田伝、尼子公俊、嶋村清、木村亜人、新井勝、前島潤、 工藤キミエ、内山厚一	
	説明者その他	(出席人数： 3 人) 飯口市民生活部長、矢野市民生活部参事、川辺庄和市民センター長	
	事務局	(出席人数： 1 人) 吉田健作	
次第及び公開・一部公開・非公開の区分		次第 1 開会 2 選任書の交付 3 あいさつ 4 出席者紹介 5 会長及び副会長の選任について 6 地域づくり推進会議開催の経緯について （1）市民センターの概要について（公民館＋地区センター（新たな機能）） （2）庄和市民センター正風館 地域づくり推進会議の概要について 7 協議事項 （1）今後のスケジュール及び会議の進め方（案）について （2）その他（意見交換） 8 その他 9 閉会	
一部公開・非公開の場合はその理由		☐ 要綱第3条第1号該当： ☐ 要綱第3条第2号該当： ☐ 要綱第3条第3号該当： ☐ 要綱第3条第4号該当：	
配布資料		資料1 春日部市民センター（地区センター・公民館） 資料2 春日部市民センター地域づくり推進会議要綱 資料3 今後のスケジュール及び会議の進め方（案）について 資料 次第 資料 名簿 資料 座席表	
会議録の作成方法		☐ 録音テープ等を使用した全文記録 ☒ 録音テープ等を使用した要点記録 ☐ 要点記録	
会議録署名の指定		会議録の署名は会長が行うものとする。ただし、会長が不在その他の理由によりやむを得ないと認められる場合は、副会長又は事前に会長から指名された委員が署名を代行できるものとする。	

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	資料の確認。会議をすべて公開する旨の報告。傍聴定員の報告。傍聴希望者有りの報告。
	1 開会
	本日の出席は過半数に達しているため、会議は成立する旨の報告。会議録作成のため会議を録音する旨の報告。
市民生活部長	2 選任書の交付
市民生活部長	3 あいさつ
事務局	4 出席者紹介
仮議長	5 会長及び副会長の選任について
	※ 会長に松原睦委員、副会長に森田委員を選出
	6 地域づくり推進会議開催の経緯について
	(1) 市民センターの概要について（公民館＋地区センター（新たな機能））
市民センター長	※ 資料1に基づき、市民センター長説明
	(2) 庄和市民センター正風館 地域づくり推進会議の概要について
市民センター長	※ 資料2に基づき、市民センター長説明
	7 協議事項
	(1) 今後のスケジュール及び会議の進め方（案）について
市民センター長	※ 資料3に基づき、市民センター長説明
	(2) 庄和地区の「魅力」と「課題」について意見交換（主な意見）
	1 庄和地区の「魅力」とは何ですか。
委員	・住環境と人柄が魅力である。
	2 庄和地区が以前と比べて、よくなったと思うことは何ですか。
委員	・道の駅、外郭放水路、ハルカイトなどの地域計画がよい。
	3 庄和地区の「課題」は何だと思いますか。
委員	・まちづくりが中央部（南桜井駅周辺、正風館周辺）で展開している。
	4 地域コミュニティ（自治会含む。）を活性化するためには何が必要だと思いますか。
委員	・高齢者、若者、世帯間の密なる交流が必要である。
	5 今後、庄和地区をよりよい地域にしていくためには何が必要だと思いますか。
委員	・北部地域、南部地域の一体化が必要である。
	6 （回答5関連）そのために自分たち（地域）でできる取組みがあれば教えてください。
委員	・自治会を活性化すること
委員	・世帯間交流を実施すること
	7 その他（市民センターのあり方等）お気付きの点等がございましたら、自由にご記入ください。
委員	・市民センター等を北部、南部にも展開させる必要がある。
委員	・身近な市民センターの意義、目的を明確にしてほしい。
	8 その他
	※ 次回会議への課題
委員	・マイナンバーカードと健康保険証の紐づけ件数について
委員	・地区センターの4つの機能のより具体的な内容について
議長	以上で、予め用意した議事はすべて終了。
	9 閉会
事務局	以上で、令和6年度 第1回 庄和市民センター正風館 地域づくり推進会議を閉会。
議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。	
令和6年10月27日	
署名者の職 ・ 氏名	
会 長 ・ 松 原 睦	